

The

# 健康応援隊!.....♡

## 麻疹について

現在、全国各地で麻疹患者の発生が報告されています。

麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる急性熱性発疹性疾患です。

感染すると、10日〜12日の潜伏期間を経て発症します。

### 【症状】

#### ○前駆期

38℃前後の発熱や咳・鼻水・結膜充血など風邪のような症状が2日〜4日続きます。

#### ○発疹期

一旦、熱は下がりますが、その後39℃以上の高熱となり発疹が全身に出現します。

#### ○回復期

熱は下がり、発疹は色素沈着を残して消退します。

### 【感染経路】

空気感染、飛沫感染、接触感染で、人から人へと感染します。

感染力が非常に強いと言われており、不顕性感染（感染していても発症しない状態）は、極めて少なく、麻疹の免疫を持つていない人が感染すると、ほぼ100%発症します。

また、肺炎や脳炎などの合併症を引き起こすこともあります。

### 【予防方法】

ワクチン接種が有効です。

定期接種の対象者はもちろんのこと、予防接種歴がない方や麻疹の罹患歴がない方は、最寄りの医療機関でワクチンを接種しましょう。

○MRワクチン（麻疹・風しん混合ワクチン）の定期接種対象者（無料）

・第1期

1歳〜2歳未満（2歳の誕生日前日まで）で1回

・第2期

小学校に入学する年の1年前の4月1日から3月31日までの1年間で1回（年長組に進級した1年間で1回）

### ○任意接種（有料）

定期接種対象外の方。10代や成人の方で、ワクチンを2回接種していない方は、予防接種を受けることを検討してください。

妊娠している方は、MRワクチン、麻疹及び風しん単独ワクチンを接種することはできませんのでご注意ください。

（健康福祉課 保健師）

## 学校コーナー

### 豊かな感性と心を育む 友情と発見の 遠足・修学旅行



### 東霞小学校

校庭や教室に、みずべ公園からさわやかな風が吹き、学校のシンボルであるケヤキの葉を揺らしています。遠足や修学旅行等の校外の人や自然とかわりから、児童は学ぶ楽しさや発見、思いやりやマナーを学んでいます。その様子を児童の感想文から紹介します。

「はい、しんかんせんを見たよ」

二年 鈴木 智裕



ぼくは、小山えきでしんかんせんを見ました。とてもはやくて、風のようにとおります。E5系とE6系がれんけつして小山えきにとまりました。はじめてこんなまぢかで、見ました。

「つばさ」と「やまびこ」

というしんかんせんもとおりました。ものすごくはやかったです。また、小山えきに行きたいです。

「たすけあつて登ったつくば山」

三年 小澤 夢羽



つくば山には、「こんな大きな岩、登れない。」と思ってしまふほどの大きな岩がたくさんありました。

なかなか登れなくてわたしがこまっていると、

班長の友だちが、「だいじょうぶ。」と手をかしてくれました。とてもうれしかったです。二班のみんなと助け合いながら登ると、力がどんどんわいてきました。やっとちよう上についた時は、「みんなと登れてよかった。」と思いました。こんどはわたしが班長を助けたいです。

「修学旅行で学んだこと」

六年 園田 美波

とてもきれいなホテルで、入館式では、ロボットのペッパーくんが、ホテルの説明をしてくれた。私は部屋長だったので、部屋を出るときは、カードキーを忘れずに持つようにした。忘れてしまいそうになると、友達に「忘れてるよ。」と声をかけてくれた。

お風呂にみんなで行き、

たくさん種類の風呂に入った。一日目は鎌倉での班別自由行動で、たくさん歩いたが、友達としゃべりながらゆっくり入れて足の疲れもいやされた。露天風呂からは、ライトアップされた滝も見えて、家から離れて、箱根まで来たことが実感できた。



部屋にはベッドが二つと、たたみに布団が三人分敷いてあり、だれがどこで寝るか相談して決めていたが、夜になると心細くなつてしまった。結局、みんなで敷き布団で五人で寝ることになった。布団に入って並んで寝ると、寝息が聞こえて安心できた。友達といることがとても楽しかった。また、夕飯も朝食も豪華で、とてもおいしかった。

この修学旅行で学んだのは、友達と協力することの大切さや楽しさだった。また、ルールとマナーをしっかり守って楽しく行動することだ。これからも、協力し合いながら、よい友達関係をたくさんつくっていききたいと、私は思った。